

JavaScript を「有効」に設定する方法

※代表的なブラウザの設定方法をご案内します。

※設定方法の詳細やその他のブラウザにつきましては、ご利用ブラウザのサービス提供元までお問い合わせください。

■Internet Explorer

1. InternetExplorer メニューの「ツール」を押して「インターネットオプション」を選択
2. 「インターネットオプション」画面の「セキュリティ」タブを選択
3. 「レベルのカスタマイズ」ボタンを押し、「セキュリティの設定」窓を開く
4. 「設定」欄の「スクリプト」-「アクティブスクリプト」が有効になっているか確認
5. 無効になっている場合は有効にし、「OK」ボタンを押して閉じる

■Google Chrome

1. Google Chrome メニューの「設定」を選択
2. 設定画面の下部にある「詳細設定を表示」のリンクを押す
3. プライバシーの項目にある「コンテンツの設定」ボタンを押す
4. Javascript の項目にある「すべてのサイトで Javascript の実行を許可する(推奨)」を選択し、「完了」ボタンを押す

■Safari

1. メニューの Safari から「環境設定」を選択
2. 上部のオプションから「セキュリティ」を選択
3. Web コンテンツの「JavaScript を有効にする」をチェック
4. ウィンドウを閉じる

■iOS 版 Safari

1. ホーム画面で、「設定」を選択
2. 設定画面から「Safari」を選択
3. 「詳細」を選択
4. 「JavaScript」をオンにする

■Android 版 Chrome

1. 「設定」を選択
2. 設定画面から「サイトの設定」を選択
3. 一覧の「JavaScript」を選択
4. 「JavaScript」をオンにする